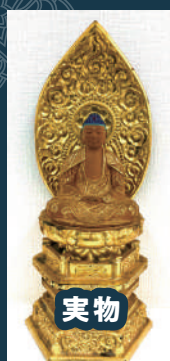


世界に誇る文化を未来へ残すために

3D技術で 日本の歴史を紡ぐ

3Dデータを活用した 文化財の新たな保存の道

仏像が長い歴史を経るうちに
まとまってきた「深み」を
将来へそのまま保存することができます。



実物



複製保存品



編集保存品

製作工程



撮影作業



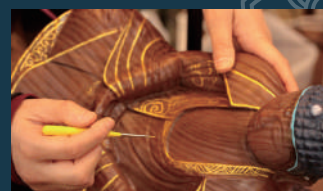
データ編集



複製プリント



下地塗装



着色作業

3D複製保存のメリット

- 御前立本尊として安置できる
- 盗難防止のため、実物の代わりに安置できる
- 3Dデータで電子歴史資料としての保存ができる
- 実物を大小変更することができ、用途にあったサイズで作製できる
- 仏像だけでなく、鐘樓や仏具、建物のジオラマ等の作製もできる

